



ROTARIANS  
UNITED IN SERVICE  
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン  
奉仕に結束  
平和に献身



会長 吉野 勲 幹事 板垣広志 クラブ奉仕 高橋良士 職業奉仕 飯野準治 社会奉仕 佐藤元伸 国際奉仕 阿蘇司朗 青少年奉仕 菅原辰吉

出席報告：会員 80 名 出席 46 名 出席率 70.77% 前回出席率 75.38% 修正出席 58 名 確定出席率 89.23%

ゲストスピーチ

平和への遺志を糸塚に

虚籜綴錦織曼荼羅糸塚建立事業実行委員長 小林 正 巳 氏



致道博物館で虚籜綴錦織展を開催の折、館山市から和田秋野氏をお迎えして、虚籜を偲ぶ座談会を樋引町で催した。席上、期せずして虚籜綴錦織糸塚建立の申し合せができた。約1年後漸く機が熟してこの事業推進の運びとなり大変有難く思う。

終戦後の物心両面に亘って、荒廃のどん底に沈んでいた頃、幾莫もない仏教徒の近郷托鉢の浄財を風間家別邸の職場にお届けしたことがある。座禅堂にもまさる静寂な幽玄の環境で、5年余日孤独をのりこえて絹糸を織る、まんだらとの対決があった。高潔な高僧にも似て、渋々として気迫こもる姿に至極くうたれた。やがて曼荼羅中尊弥陀如来は、鶴岡市般若寺で入魂式を終えて公開され、鑑賞の機会に恵まれた。崇高な芸術の美しさに、異常な感動を禁じ得なかった。世界戦争戦没者万霊供養と世界平和祈願から発願謹作したもので、仏教徒の総意で平和使節として国連本部に贈られた。これが昭和31年、日本の国連加盟を促進実現したもとになっている。宗教家にも優る虚籜の豊かな人間性とまんだらの価値観にひどくひかれた。

厳冬の日没後、地吹雪舞い上る長い雪路を鶴岡から天澤寺に帰る虚籜と秋野氏を時折りみかけた。絹

糸の入手が難しく、暮しの険難も最も厳しい時の曼荼羅謹作は、老哲学者にも比敵する超然振りで、唯仏縁と良民の篤志に感謝する尊い姿が、大自然の中に輝いてみえた。人間平和愛好の清浄心を顕現する仏法のあらわれであろうか。正しく菩薩が、そこにあった。

虚籜が館山市で没して25年になる。師が遺言に残された糸塚建立を、天澤寺地内に実現し、綴錦織曼荼羅謹作にかけた、世界戦争犠牲者の万霊供養と平和祈願の精神を顕影し、平和愛好の人間至情を後世に伝えることの一助になれば、この事業の意義これに過ぐるものはない。



掛額「勢至菩薩像」

大方各位の御協力を仰ぎ、是非糸塚を完成し、虚籜の慰霊供養と糸塚建立の報告を霊前にさせて頂きたく、お願い申し上げます。

庄内空港の建設を推進しましょう

## 遠藤虚籟師について

鶴岡ユネスコ協会長 三井 徹君

真夏の頃になると、毎年、広島・長崎の原爆禍記念日、終戦記念日がやって来る。その各記念日は平和希求の日である。人びとはそれぞれに行事を催して、戦争について考え、その犠牲者を哀悼している。しかし、それに対して、何か具体的な行動を継続して行わなければ実効は生れない。観念的に徐々に風化して行くことになる。

終戦直後、平和を希求する情熱的な心の動きがおこった。当地ではユネスコ協会が、仙台市に次いで全国に先がけて創立された。そのとき最も熱心に活動した数名の人々の中心となって、初代会長になられたのが虚籟師である。その民間ユネスコ運動を主として、ユネスコ子供学校（世界初でユニークな）として32年間、孜孜として続けられたのが阿部襄先生である。（虚籟師が昭和27年当地を去られてからはユネスコ協会長となる。7年前阿部先生没後は私が受けついでいる。）

虚籟（順治）師は当地、大宝寺出身（明治32年生、昭和38年没）、努力精進の結果、高度の美術工芸、綴織の大家（帝展・文展無鑑査、空前絶後の名人との評価もある）として華麗に活躍しておられたが、戦争が激しくなるにつれ戦争犠牲者の万霊供養（敵味方を問わない）と世界平和を祈念する求道生活に入られた。昭和16年発願として、綴錦曼荼羅、12体の仏像謹作に没頭した。幾多の困難の中で製作を続けたが完成に至る前に入寂した。その中の曼荼羅中尊阿弥陀如来の大作（10尺×7尺）が国際連合本部に寄贈されたのが昭和26年1月であり、日本の民間ユネスコ運動の成果が国連当局に認められて、日本国が国連のユネスコにだけ加盟することが認められたのが同年の6月である。その後5年を経て日本国が正式に国連加盟を承認されたという経緯がある。平和のために情熱をかたむけた先輩たちの偉業である。この貴重な虚籟師の大作を私は昨年7月に加藤紘一代議士のご配慮のもとに、国連本部を訪問して拝見することが出来た。その芸術の深遠さと人格の

高邁さに感嘆した。（写真撮影してある）この作品については、昨年秋に出版された阿部襄著「柿の実」の終章「平和」の中に次のような文章が載っている。『その頃、風間幸右衛門様の別邸に遠藤順治氏がおられた。遠藤氏は禅の修業をし、度々托鉢行脚もされたが、一昨年から大曼陀羅図の製作にとりかかっていた。別邸の十畳間に綴織機を置いて曼陀羅を織ってゆくのである。今とりかかっているのは八尺巾の釈尊の座像で、丁度、お顔のところを織っていた。その別邸で、遠藤氏を中心にして、度々会合があったが、鶴岡にもユネスコ協会を作ろうというのであった。片山大士、山賀益三、石澤清太郎、岩本成雄、井上長雄、浅岡よし彦、高橋元良、斎藤求、小川永水、白井かね、日野三郎太など諸先生の協力で昭和24年7月に鶴岡ユネスコ協会が設立された……』

この曼荼羅中尊阿弥陀如来の作品は昭和23・24・25年にかけて、当地で完成された。同時に開眼供養のため百ヶ寺巡礼の旅をなされた後に、全日本仏教徒の総意により国連本部に寄贈された。この作品の製作・開眼供養にご援助下さった地元の人々の芳名簿など資料は保存されている。

現在、虚籟師の後継者として和田秋野師が健在で製作を続けている。（館山市在住、千葉県無形文化財指定）、一昨年秋、致道博物館で虚籟師・秋野師の展覧会が開催された時に諸作品に接し、国連本部へ寄贈の大作の下絵を拝見し、感銘を受け、両師の顕彰を考えた次第である。

国連本部に於ける作品については、それを故国に里帰りさせて、展覧会などを催したいという希望を申し入れておいたところ、これも加藤代議士のお計いで、昨年11月に外務省から連絡があり、里帰りOK、受入準備が出来次第に事務的な処理をすることになり、担当官とも会って連携を確実にしてある。

今後のことについては、和田秋野師の甥・和田修二先生（京都大学教授・教育学部長）が尽力下さる

ことになっている。現在、両師の作品や著述を一つの本にまとめたものを編集しつつある。その資料収集のため出版社員が十月頃来鶴する予定なので、ど

うぞ宜しくご協力下さい。本の出版が完成すると同時に展覧会を国内数ヶ所で開催の計画ですので、ご支援をお願いします。

## 御 挨拶

3月以来第3クラブの創設ということで特別代表をおおせつかった鶴岡西クラブの大川でございます。幸い皆様方のご協力のお蔭で9月16日創立総会を開き、ただちにR.Iに加盟申請書を送りました。10月12日付で国際ロータリーに加盟承認されたと、昨日連絡がありました。これからは仮ロータリークラブの仮がとれて、鶴岡東ロータリークラブとなりました。

鶴岡東R.C特別代表 大川 俊一君  
例会場はグラウンド エル・サン で、毎週水曜日  
で、第1、2、3例会は12時15分から、第4又は第5  
例会は夜の6時30分からとなっております。多数の  
ご来会をお待ちしております。

今後とも皆様のご指導をよろしく申し上げます。  
本当にご協力ありがとうございました。

### 会 長 報 告

吉野 勲君

① 去る10月11日、八幡R.CがホストでI.G.Fが行われました。私と幹事が当然出席しなければならなかった訳でございますが、二人ともものっぴきならない所用がありまして、欠席せざるを得ない事になり、佐々木団長さん始め皆様にも多大のご迷惑をおかけいたしました事を先づもって深くお詫びを申し上げます。

尚、次期開催地が当鶴岡クラブがお引受けすることになりました。分区代理については近々理事会のご承認を得て皆様に発表したいと思えます。

② 本日例会終了後第2回目のクラブ協議会を4階部会室で行います。各委員長さんは是非ご出席をお願いいたします。もし委員長さんがご都合のつかない時は代理の方のご出席をお願いいたします。

③ 杉沢保吉君の委員会所属を親睦活動委員会に決定致しました。丹下委員長よろしく。

④ 去る10月7日、当クラブ藤川享胤君が見事ホールインワンを達成された祝賀会が盛大に、マリカ西館で行われました。私も当日ゴルフに暫くぶりで出掛け、夜はお祝いにお邪魔して参りました。本日皆様方に記念の「たばこ」をお分け頂いたも

のでございます。

### 幹 事 報 告

板垣 広志君

○鶴岡西・酒田・東京・酒田東の4クラブより会報が到着しております。

○酒田中央R.Cより認証状伝達式の案内

日 時 11月15日 午後1時

場 所 酒田東急イン内 ル・ポットフー

登録料 10,000円

※切は10月31日ですが、会場の都合で5名割当が参っており、吉野会長に人選はまかせていただきたい。参加希望者は幹事まで申し込み下さい。

○東北電力さんより「経営活動のあらまし」が届いております。

### 委 員 会 報 告

#### 親睦活動委員会

丹下 誠四郎君

#### ☒スマイル

佐藤 衛君 9日、待望の初孫が誕生。男の子で家系に似て3,552gで、新生児19人中2番目の大きさでした。

田中 錦造君 県内の加入電話数がお蔭様で40万を突破しました。毎月19日(トー

クの日)です。記念にNTT文化講演会を10月19日夜6時より、中央公民館で開催します。ぜひお出かけ下さい。

吉野 勲君 I・G・Fに欠席しましたので。  
板垣広志君 私も同じくI・G・Fに欠席しました。

皆川光吉君 藤川君のホールインワン記念ゴルフコンペで、私ではなく、レディースの部で私のウィフが優勝しました。

佐古田義明君 ダイエーグループ東北大会で鶴岡店女子の部でバレーボール部が優勝。全国大会に出場しますので。

藤川享胤君 ホールインワン記念ゴルフコンペに多数の方々からご協力をいただき、成功裡に終わりました。

丹下誠四郎君 親睦委員長として藤川君からぜひ参加をと云われ、ゴルフはあまりしたことはありませんが参加しました。敢斗賞をいただきました。

大川俊一君(鶴岡西R.C)  
新生鶴岡東クラブをどうぞよろしく。

佐藤孝二郎君(余目R.C)  
I・G・Fのモデレーターとして皆様のご協力に感謝して。

加藤有倫君(鶴岡西R.C)  
佐藤孝二郎君と同じく皆様に感謝。

## I・G・F 報告

市川輝雄君

### テーマA (社会奉仕)

ロータリアン個人個人の自己開発と奉仕の結束について

一昨日、八幡町の中央公民館に於いて行われましたインターシティ・ゼネラル・フォーラムについて御報告申し上げます。

当クラブよりの参加者12名は、佐々木喆彦君提供のマイクロバスで会場へ向いました。当日は絶好の秋日和で、鳥海山が鮮やかなスカイラインをみせ、爽やかな空気とすばらしい環境の中でフォーラムが開かれました。

10時点鐘、フォーラムリーダーとなった田中善六パスト・ガバナーの挨拶や、遠田士郎八幡町長の祝辞など型通りの開会セレモニーがあって、10時20分より90分間、午前中テーマAの社会奉仕を中心にフォーラムを行い、昼食をはさんで12時50分より80分間テーマBのフォーラムを職業奉仕を中心に行いました。

これより、私がテーマAの報告をし、高橋良士君にテーマBの報告をしてもらいます。

テーマAは《ロータリアン個人個人の自己開発と奉仕の結束について》であり、更に“あなたも、私も、ロータリアンになったとき奉仕に結束し、平和に献身することを誓約しました。その根源をたどると、一人ひとりのロータリアンの心の資質と、ロータリークラブという友情に結ばれた共同社会に行きつきます。私達は友愛と奉仕によって平和を追求するに当たり、日常の仕事の中から地域社会に目を向け、海を越えて疑念を友好に、苦難を奉仕で和らげるよう献身しよう。”と附言してあります。

モデレーターは余目クラブの佐藤孝二郎君、アドバイザーは酒田東の村上七五三夫ガバナー・ノミネーで進められました。

テーマがいつも乍ら大きすぎるとまどいしましたが、モデレーターの誘導よろしきを得て活発な発言が相つぎ、又、質問に対して村上アドバイザー、田中リーダーの適切な応答があり、時間をオーバーする程熱の入ったフォーラムでした。

要約すると4つに分けられます。

(1) 老人に対する奉仕の問題、暖かい心使いについて。

社会的にみて、現在の老人達は医療・年金・ホーム等、一応物質的には満たされているが、精神的には孤独である。日常生活におけるいたわりの心こそ肝要。

(2) 社会奉仕活動の資金の捻出方法を各クラブではどうしているか。

ここで、鶴岡クラブのスマイルボックスの見事な運用ぶりを指摘され面白をほどこす。又、当クラブのスマイル会計をどのように活用しているかを問われ、高橋良士君が答える。社会奉仕委員長がいないのでヒヤッとしたが、事前に分区で社会奉仕の勉強会をやっているとかで、連絡すべきだった。

(3) 社会奉仕活動で寄贈したり、設置したりした物の管理と点検について。

鶴岡クラブはかなりの寄贈物があると思うが、どのようにしているか、と質問あり、クラブの名を恥かしめぬ様、毎年度始めに点検を行っている旨答える。

(4) 個々の家庭で奉仕する事を皆で考えよう。

村上アドバイザーは各クラブに仲のよい嫁と姑についてのアンケートを出しているが、早く分区代理に提出してもらいたい。これは、ロータリアンの家庭でも、従業員の家庭でもよい。結果をみてそれらの家庭の嫁・姑の座談会を開いてもらいたい。その時にはマスコミに取材してもらうこと、クラブ共催でもよいから12月迄に実行してほしいとのことであった。以上

高橋分区代理より、次期フォーラムの開催地は鶴岡ですよと云われガク然とする。閉会の前に次期開催ホストクラブ会長としての挨拶をさせられたが、ついでに創立30周年記念式典への参加も呼びかける。山中鹿之助の心境で……。

高橋良士君

テーマB (職業奉仕)

今、ロータリークラブに求められることは?

モデレーター 加藤有倫君 (鶴岡西)

アドバイザー 伊藤政一君 (酒田)

サブテーマ

やめたくないロータリー、入らせたいロータリークラブにするには。

○魅力ある例会…良き友人を得て親睦・友情に依っ

て活力ある奉仕活動が生ずる…例会の運営が極めて重要である。

○クラブ内の人間関係でやめていく人は極めて稀れである。

我が強く協調性に乏しい人は不向き。

○近隣クラブ間の積極的交流

近隣クラブとの合同例会の推進

○地域に開かれたロータリークラブ、青少年交換、財団奨学生

酒田ロータリー、酒田中央高校と姉妹高であるカナダより交換学生を受け入れた。

○職業を通じた奉仕について

庄内分区の職業奉仕委員会

1. 自分の職業を正しく発表し、会員に理解させる。

2. 会員相互扶助の精神を高める。

3. 健康を基盤とした奉仕活動。

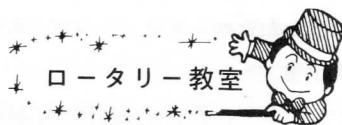
4. 職業奉仕は適正な価格でのサービスに徹する事。

## これからのプログラム

10月20日	職業奉仕月間	職業安定所統括職業指導官	下山 治子様
10月27日	職業奉仕月間	会員スピーチ	高橋良士君
11月10日	新入会員スピーチ		杉澤保吉君
11月17日	現場の声 「104あれこれ」	NTT情報営業課	石田 主任
11月24日	現場の声 デザインルーム	産業振興センター	佐々木 様
12月 1日	米山奨学月間		石黒慶之助君
12月 8日	委員長3分間スピーチ		
12月15日	現場の声	鶴岡幼稚園教頭	沢田 様
12月22日	クリスマス例会		
12月29日	プログラムなし		

## ビ ジ タ ー

鶴岡西R.C 三浦正志君・大川俊一君  
加藤有倫君  
余目R.C 佐藤孝二郎君



(第1413回例会会報より続く)

### クラブ役員と理事

各ロータリークラブを管理する主体は、選挙によって選ばれた理事会です。クラブ理事会は会長、会長エレクト、副会長および理事でなっています。幹事、会計およびSAA(会場監督)は、クラブ細則にそのようにさだめてあれば、理事会のメンバーとなることができます。

理事会は、全役員および全委員会を管理し、正当な理由があればそのいずれをも解任することができます。また、新会員の推薦申込みがあった場合は、その諾否を決定し、クラブの予算あるいは基金の監査報告を承認し、例会および特別会合の開催日時と場所をさだめ、各委員会の企画を承認し、その他の管理事項に責任をもつものとされています。クラブのあらゆる事項について理事会の決定は、最終的なものとされます(決定の変更には、会員の3分の2の賛成投票が必要とされます)。

各役員、理事は選出された任期中、ないしは後継者が就任するまで在任します。役員、理事はいつでもそのクラブの正会員(アディショナル正会員をふくむ)、シニア・アクティブ会員、またはパスト・サービス会員でなければなりません。

会長は、就任する日の直前の1年以上、2年以内の期間に選挙されます。そして、選挙により会長をつとめることとなったロータリー年度の7月1日に

就任し、翌年6月30日までの1年間在任します。会長は理事会のメンバーとなり、会長就任の年度の直前年度は会長エレクトをつとめます。そして、会長エレクトとして在任中の年度の地区協議会に出席しなければなりません(やむをえない理由で出席できないときは、代理出席がみとめられます)。会長はクラブの指導者として、理事会およびクラブの会合の議長をつとめ、クラブレベルでロータリーを強化改善するため相当範囲の裁量権をもち、ふつうはロータリーの活動計画促進のためにかねめの役割を果たします。

副会長は、会長不在のとき、議長をつとめ、その他、その役職に関係する任務をはたします。

幹事は、会員の記録を整理保管し、すべての会合の通知を発送し、それらの会合の議事録をつくり保管します。また、半期報告をはじめ、R.I事務局に提出を義務づけられているいろいろな報告づくりにあたります。また、幹事はクラブ例会の月次出席報告書を地区ガバナーに送り、雑誌購読料の徴収と送金をします。ふつう、クラブ書庫の管理は幹事の役目とされています。

会計の役目は、すべてのクラブ資金を管理し、毎年1回、理事会のもとにこたえて、会計上の説明をおこないます。また、財務報告書をつくり、クラブ財政の収支を健全にたもつことに、協力しなければなりません。

会場監督(SAA)は、クラブ会合の場所の準備をととのえ、会場の案内にあたります。また、会合の必要とされるものをあらかじめ予想し、手配することもその役目のひとつです。座席の手配を適切にして、すばやく食事をだし、講演用の設備(マイクなど)の点検にあたることは会場監督の役目です。

そして毎年、指定されたクラブ役員と委員会委員長は、地区協議会に出席します。

(次回へ続く)